

放送システム委員会での指摘事項

- ✓ 送信出力に関しては、現在想定されているサービス形態を踏まえると、10mW以下の空中線電力として検討することが適当。
- ✓ 地デジの保護基準に関しては、ITUでの勧告等国際的な動向を踏まえるのであれば、1/Nを基本とする考え方で検討することが必要。
- ✓ スペクトルマスクの基準等で現実性がない値を検討しても意味がないため、実現可能性を見極めつつ、技術的条件の検討することが適当。
- ✓ エリア放送型システムの電波伝搬モデルを検討する上では、地デジとサービスの違いがあることから、市街地補正や建物の遮へい損等を考慮することは有益。